

Works University

英国の 人材ビジネス

HR Business Overview in the UK



03

資格・人材育成



人材ビジネス関連

1. 資格

Institute of Recruitment Professionals(IRP)は、人材ビジネス業界や企業で採用業務に従事する人を対象とした資格や教育訓練を提供している。IRPは「資格単位枠組み(QCF)」¹において、エントリーレベルからシニアレベルまでの国家認定資格を取得するためのコースを設けている²。これらの資格は、関連の仕事に就くための要件というよりも、働きながら取得を目指すものと位置づけられている。

いずれの資格コースも、受験者には登録時点で自動的に12カ月間のIRPの会員資格が与えられる。資格試験は筆記試験が中心で、全英9カ所の試験センターで年に数回実施される。

IRPの提供する主な資格を以下にまとめた。(次ページ図表1参照)

2. 養成訓練

人材ビジネス関連の国家認定資格の取得にあたり、イングランドで実施されている養成訓練制度を利用することができる。人材ビジネス分野の養成訓練には、レベル2～レベル4相当の国家認定資格の取得を目指すコースがある。養成訓練制度は職場実習型の訓練で、養成訓練生は訓練を受けながら国家認定資格の取得を目指す。訓練生を受け入れる雇用主には訓練費用に対する補助金が支給される。

訓練期間は養成訓練生の持つスキルに応じて異なるが、おおむね、レベル3のコースで1～1年半、レベル4のコースで2年～2年半となっている。

1 イングランド、ウェールズ、北アイルランドで導入されているスキル・資格の認証制度。QCFでは一定の学習成果の最小単位を「ユニット(unit)」とし、1つの「資格(qualification)」は複数のユニットで構成される。資格の大半は必須ユニットとオプションユニットから成る。ユニットには取得に必要な単位数(credit value)が示されている。1単位は約10時間の学習に相当する(例:単位数4のユニット取得に必要な学習時間は約40時間)。QCFのレベル(難易度)は、エントリー(E1～E3)とレベル1～8の9段階で、総単位数により、アワード(1～12単位)、サーティフィケート(13～36単位)、ディプロマ(37単位以上)の3つのサイズ(学習量)に分けられる。

2 資格付与機関はREC

図表 1 IRP が提供する人材ビジネス関連の主な資格

資格名称	REC Level 2 Certificate in Recruitment Resourcing (QCF)		REC Level 3 Certificate in Recruitment Practice (QCF)			REC Level 4 Diploma in Recruitment Management (QCF)		REC Level 5 Diploma in Recruitment Leadership
受験資格	なし		なし			なし		不明
想定対象者	未経験者、アシスタント・リクルーター		未経験者、新人リクルーター			実務経験のあるリクルーター、チームリーダー、マネジャー		シニアマネジャー、重役レベル
資格概要	効率よく業務をこなす、候補者を評価・管理するための知識を身に付け、人材ビジネス業界や業務プロセス、法規制を理解する		人材ビジネス業界で効率よく、効果的、倫理的に業務をこなすために必要な基礎を養う			経験を積んだリクルーターやチームリーダーが採用部門を発展・管理するために必要となる知識を身に付ける		人材ビジネス業界のシニアマネジャーや指導者向けの知識やスキルを身に付ける
ユニット概要	必修ユニット RPK2-1：人材ビジネス業界 RPK2-2：選考プロセスの準備 RPK2-3：選考プロセス RPK2-4：リクルーターの営業テクニック・プロセス RPK2-5：人材ビジネスにおける法的・倫理的要件 RPK2-6：候補者との関係構築と維持 RPK2-7：募集・選考プロセスでのリサーチ方法		必修ユニット RECTC3-1：人材ビジネス業界の営業 RECTC3-2：人材ビジネスにおける法的・倫理的要件 RECTC3-3：人材ビジネスにおけるリレーションシップマネジメント RECTC3-4：人材ビジネス事業 RECTC3-5：人材ビジネス市場 RECTC3-6：人材の評価のガイドライン			必修ユニット RECTC4-1：人材ビジネスにおける営業 RECTC4-2：人材ビジネスにおける法的・倫理的要件 RECTC4-3：人材ビジネスにおけるリレーションシップマネジメント RECTC4-6：人材発掘戦略 RECTC4-10：人材ビジネスにおける契約 RECTC3-6：人材の評価のガイドライン 選択ユニット RECTC4-4：人材ビジネスの経営管理指針 RECTC4-5：人材ビジネスにおける事業開発と顧客管理 RECTC4-7：人材ビジネスにおける財務 RECTC4-8：人材ビジネスにおける人材管理 RECTC4-9：人材ビジネスにおけるマーケティングの原理		必修ユニット RECTC5-1：人材ビジネスにおける戦略的な事業計画 RECTC5-2：人材やチームの指導 RECTC5-3：人材発掘戦略 RECTC5-4：人材ビジネスにおける財務 RECTC5-5：顧客・ステークホルダーとのリレーションシップマネジメント RECTC4-2：人材ビジネスにおける法的・倫理的要件 RECTC4-10：人材ビジネスにおける契約 選択ユニット RECTC5-6：事業管理 RECTC5-7：海外進出の際の検討事項 RECTC5-8：入札 RECTC5-9：戦略的事業開発 RECTC5-10：採用プロセスの設計 RECTC5-11：組織設計 RECTC5-12：人材ビジネスにおける先進的マーケティング
学習時間目安	170		260			440		520
主な学習方法	通信教育	通学	通信教育	通学	試験のみ	通信教育		通信教育
コース料金（いずれも消費税含まず）	599 ポンド	899 ポンド	599 ポンド	899 ポンド	299 ポンド	2,430 ポンドまたは、1 ユニット 405 ポンド		4,500 ポンドまたは、1 ユニット 675 ポンド
コース期間	12 週間	2 日半（3 日目に試験） 参加前に 4 週間の自習あり	12 週間	2 日半（3 日目に試験） 参加前に 4 週間の自習あり	—	ユニット受講登録後 1 年以内に当該ユニットを履修しなければならない。また、4 年以内に 8 つのユニットを履修しなければならない		不明
評価方法	筆記試験（通常、正解率 50% で合格）		筆記試験			主に筆記試験（4-4 と 4-9 はプロジェクトベース）		筆記試験、プロジェクト、ケーススタディ
筆記試験の試験時間	2 時間		2 時間半			30 分～2 時間（ユニットにより異なる）		不明
試験実施回数	年 4 回		年 4 回			年数回（ユニットにより異なる）		年数回（ユニットにより異なる）
相当する学術資格	中等教育修了資格試験（GCSE）A* - C		大学入学資格試験（GCE A レベル）			高等教育サートフィケイト		応用準学位等
ユニット数	必修ユニット 7 つ		必修ユニット 6 つ			必修ユニット 6 つおよび 選択ユニット 5 つの中から 2 つ選択		必修ユニット 7 つおよび 選択ユニット 7 つの中から 1 つまたは 2 つ選択
履修に必要なクレジット数	17		26			必修ユニット：34 選択ユニット：10		必修ユニット：44 選択ユニット：8
運営開始日	2014 年 7 月		2013 年 9 月			2013 年 9 月		2016 年 1 月 1 日
2015 年の履修状況	50 人以上		800 人以上			100 ユニット以上		—
合格者の IRP でのステータス	—		正会員またはフェロー会員 （業界での実務経験年数による）			正会員またはフェロー会員 （業界での実務経験年数による）		正会員またはフェロー会員 （業界での実務経験年数による）

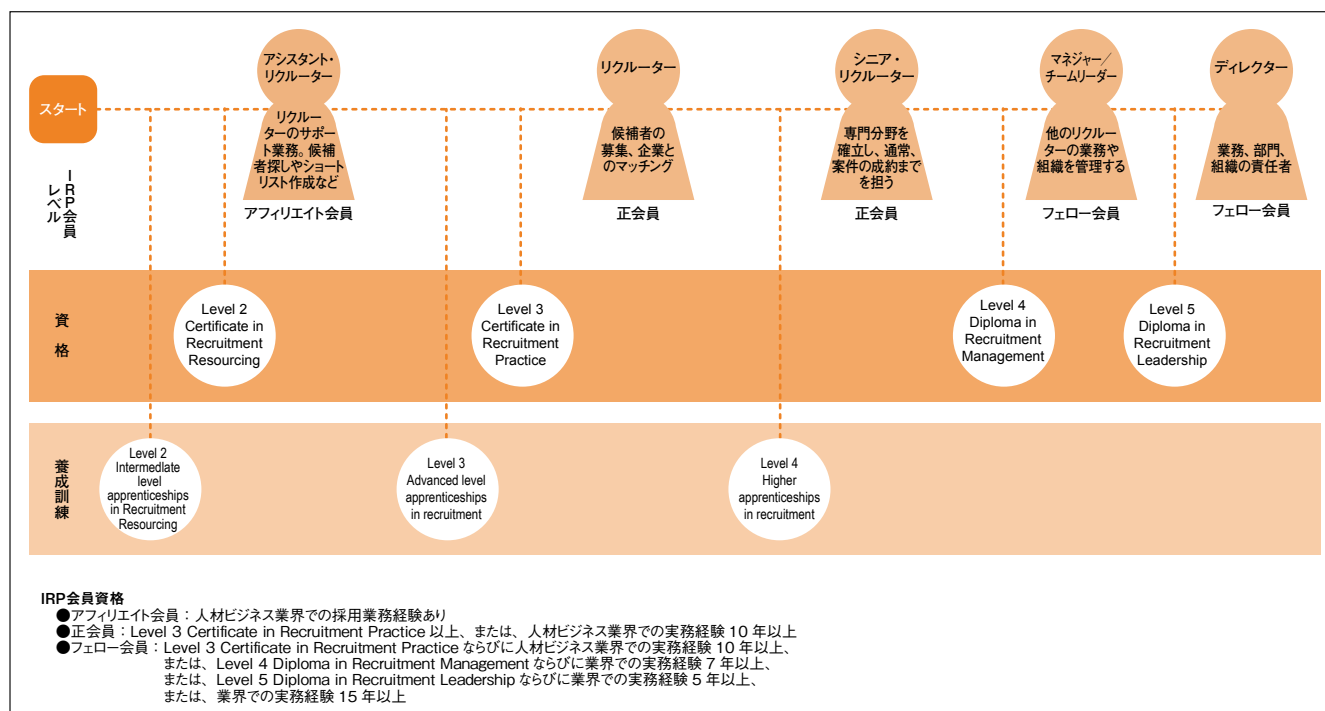
別の資格ですすでに取得しているユニットについては、再度取得する必要はない
いずれの資格コースも、登録時点で自動的に 12 カ月間の IRP 会員資格を得られる

出所：IRP ウェブサイト等

3. IRPによる人材ビジネス業界のキャリアパス

図表 2 は IRP による人材サービス業界のキャリアパス。IRP の会員レベルと資格レベル、職位の関連性を示している。

図表 2 IRP による人材サービス業界のキャリアパス



出所：“IRP CAREER ROUTEWAY RECRUITMENT QUALIFICATIONS, APPRENTICESHIPS AND TRAINING PROSPECTUS 2016”, IRPを基に作成

人事関連

英国の人事関連の代表的な資格は、人材マネジメント協会（The Chartered Institute of Personnel and Development：CIPD）による資格である。CIPD は資格の認定・授与も行う。

CIPD の人事関連の資格には、初級（レベル 3）、中級（レベル 5）、上級（レベル 7）の 3 つのレベルがあり、それぞれ、学習目安時間に応じて 3 タイプの資格がある。CIPD の資格コースを受講する際には、学生会員として CIPD に加盟しなければならない。毎年、1 万 1,000 人以上が学生会員として CIPD に加盟している。初級レベル、中級レベルの資格取得者はアソシエイト会員、上級レベルの資格取得者は公認会員、公認フェローとして CIPD に加盟できる。なお、CIPD の会員になるには、CIPD の認定資格を取得するか、大学で CIPD の認定するコースを受講するか、一定の職務経験が必要となる。

初級レベルは人事全般の幅広い知識の習得を目指し、中級以降は HRM または教育研修分野の専門知識の向上を目的とする。

CIPD の資格は以下の通り。

初級レベル

- CIPD Level 3 Award in Human Resources Essentials (QCF)
- CIPD Level 3 Award In Learning and Development (QCF)
- CIPD Level 3 Certificate in Human Resources Practice (QCF)
- CIPD Level 3 Certificate in Learning and Development (QCF)
- CIPD Level 3 Diploma in Human Resources Practice (QCF)
- CIPD Level 3 Diploma in Learning and Development (QCF)

中級レベルの資格

- CIPD Level 5 Award In Human Resources (QCF)
- CIPD Level 5 Award In Learning and Development (QCF)
- CIPD Level 5 Certificate In Human Resource Management (QCF)
- CIPD Level 5 Certificate in Learning and Development (QCF)
- CIPD Level 5 Diploma In Applied Human Resources (QCF)
- CIPD Level 5 Diploma In Human Resource Management (QCF)
- CIPD Level 5 Diploma in Learning and Development (QCF)

上級レベルの資格

- CIPD Level 7 Advanced Certificate in Human Resource Management
- CIPD Level 7 Advanced diploma in Human Resource Management
- CIPD Level 7 Advanced Certificate in Human Resource Development
- CIPD Level 7 Advanced Diploma in Human Resource Development

また、英国では多くの大学が HRM のコースを学部、大学院レベルで提供している。バーミンガム大学やリバプール大学などでは、CIPD の上級レベルの資格基準を満たすコースを提供している。

なお、2017 年末をめどに、QCF に替わる新たな資格枠組み「Regulated Qualifications Framework : RQF」への移行が進められている。

Works University 英国の人材ビジネス

03.資格・人材育成

執筆

長岡久美子（リクルートワークス研究所）

監修

村田弘美（リクルートワークス研究所）

発行日

2016年9月1日

発行

リクルートワークス研究所 グローバルセンター

〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17

リクルートGINZA8ビル

株式会社リクルートホールディングス

TEL 03-6835-9200

URL www.works-i.com/

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

©Recruit Holdings Co.,Ltd. All rights reserved.

Works University

英国の人材ビジネス

03.資格・人材育成

リクルートワークス研究所

〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17

リクルートGINZA8ビル

株式会社リクルートホールディングス

TEL 03-6835-9200

URL www.works-i.com/